



## 新設の荒尾消防署視察 地域を守る「新指令センター」119

平成26年4月17日、南関町議会は荒尾消防署を視察しました。

近年多くの犠牲者が発生する大規模地震・風水害等の自然災害や複雑多様化する危険物施設の特異災害及び事故といった、いつ発生するか予測のつかない様々な災害に備えた消防力の強化とともに、高齢化社会が進むにつれ救急需要は拡大し、その対応は急務となっており、

に、高齢化社会が進むにつれ救急需要は拡大し、その対応は急務となっており、



指令センター）も併設されました。地域住民の安全、安心のため少人数で整然と勤務、訓練が行われておりました。

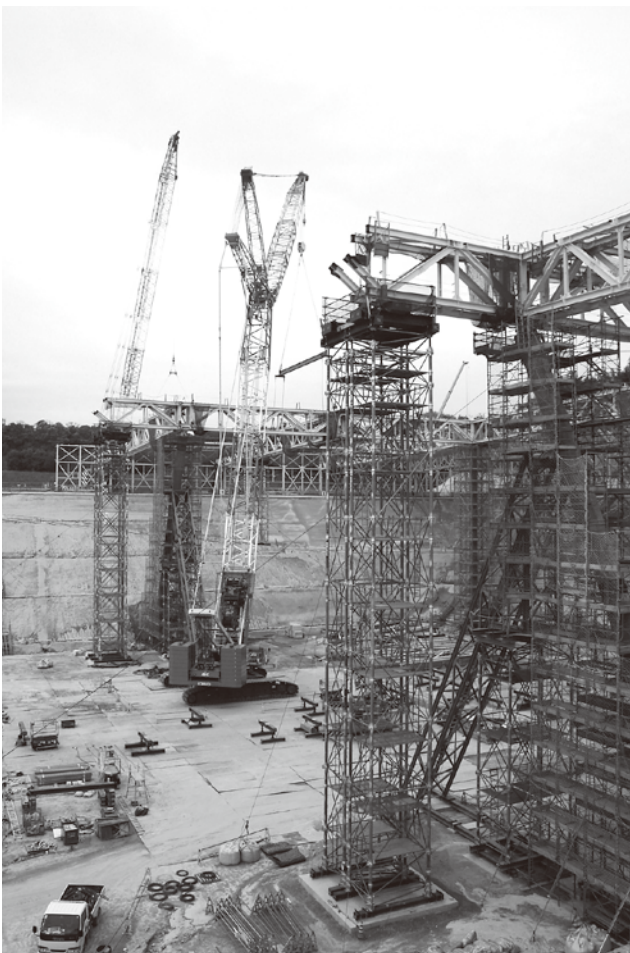
た く は い び ん  
**宅配便**

## 公共関与最終処分場視察

# 安全第一

平成26年4月17日、南関町議会は米田区に建設中の最終処分場を視察しました。財団法人熊本県環境整備事業団の方々から、現在の進捗状況や施設の安全性、また将来について県南の水俣学習センター同様、県北の環境学習の拠点として町に貢献したいと説明を受けました。屋根の骨組みが三分の一ほど組みあ

がっており、規模の大きさに改めて驚きました。今後も、平成23年に町議会から県に対して意見書で要望している絶対的な安全性のため、議会広報の役割を果たして行きたいと思っております。





うから館安全祈願祭

# 新たなスタート

平成26年4月1日、うから館1階ロビーにて、町長、町商工会会長、議会など列席のもと、松尾宮司（大津山阿蘇神社）により、安全祈願祭の神事が執り行われました。指定管理者であり、主催者の株式会社グッドスタッフの日野代表は安全で安心な施設運営はもとより、南関町の新たな観光施設として、活性化の場、情報発信の場として運営すると豊富を述べました。



## 町の情報

### 戦没者追悼式 戦没者への感謝と 平和への願い

8月15日を「戦没者を追悼し平和を祈念する日」として、例年政府により、全国戦没者追悼式が実施されております。本町においては、長年4月に招魂祭が行われていた経過を考慮し、毎年



4月に町主催で実施しております。わが国の経済は世界に例を見ない成長を遂げましたが、現在の繁栄は多くの方々の尊い犠牲によってもたらされた平和の中で達成できたものと思われまます。国家、社会のために生命を捧げられた犠牲者を追悼することは、宗教、宗派等の枠を超えた人間自然の普遍的な情感であり、戦争を知らない若い世代に戦争の悲惨さと平和の大切さを伝え、将来に向かって恒久の平和を願うことを趣旨とします。



### お詫びと訂正

山郷32号(前号)に掲載しました、表紙の新成人の写真で、写真と名前が一致していませんでした。ご本人やご家族、町民の皆様へご迷惑をおかけいたしました。お詫びして訂正いたします。

正しくは、向かって左より本田杏紗さん、樺嶋里奈さん、山口みどりさんです。